



志津南

8月号 news

志津南ホームページ

https://shizu373.net

志津南学区の人口(6/30現在)
世帯数 2,691 総人口 6,988人
前月より +18人

発行
志津南学区まちづくり協議会
TEL 077-563-6206
FAX 077-558-6810
E-mail shizu373@machikyuu.jp



に備える
防災関連情報

防災ダイジェスト版全戸配付 緊急時迷わず動けますか？

志津南学区まちづくり協議会(四方道治会長)は、地区防災計画「ダイジェスト版」を作成し、7月1日付の草津市広報等に合せて全戸配付しました。

地区防災計画・初版(3月発行)はA4サイズで54ページに及ぶ分量のため、立命館大学都市地域デザイン研究室(金度源教授)の協力を得て、内容を抜粋したものです。

全文は、ホームページに掲載し、各町内に3部ずつ配付しましたが、要点を
①避難行動と安全確認
②一次集合場所と広域避難所
③日頃の備え
の3点に絞り、A3見開き1枚

全戸配付されたダイジェスト版



にまとめています。尚、ダイジェスト版内のQRコードから、全文閲覧も可能です。
冷蔵庫などのいつでも目に入る場所に貼ったり、玄関先や非常持ち出し袋の横など、すぐ持ち出せる場所に保管したりして、緊急時に迷わず行動できるよう活用ください。
今年度は、地区防災計画初年

フェスタ

準備中

子どもスポーツフェスタ実行委員会(吉田和隆委員長)は10月のフェスタ開催に向け、準備を進めています。

6月号でお知らせした出店団体及びボランティアスタッフの募集には、多くの応募があり、内容も固まりつつあります。

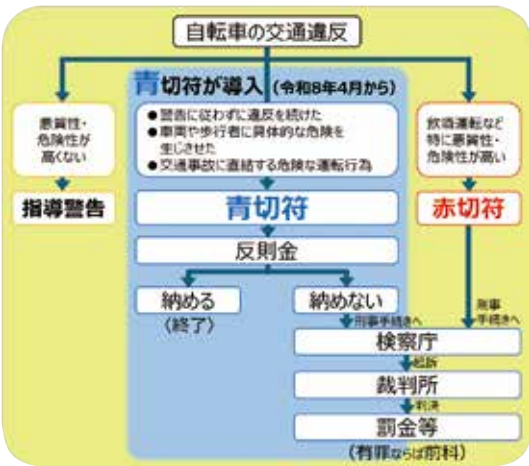
今年度は、天候によって会場が変わります。晴天時はロクハ

公園スポーツ広場、雨天時は規模を縮小し、志津南小学校体育館と志津南まちづくりセンターの2か所を使用する方向で調整を進めています。
現在、関係者の意見を踏まえながら、最終的な確認や運営方法の細かな部分の整理など、準備を整えています。
地域の皆さんに楽しんでいただけるイベントとなるよう、引き続き準備を進めます。

自転車交通違反取り締まり強化

交通防犯委員会(中井英夫委員長)は6月13日、「自転車の交通反則通告制度」についての情報を委員で共有しました。
自転車の交通違反に対して、本年4月より「青切符(交通反則通告制度)」が導入されました。

度として、上記3点にフォーカスした一般住民向けの勉強会や具体的な訓練を行っていく予定です。
順次ご案内しますので、住民の皆さんの積極的な参加をお願いします。



各制度の対象年齢

制度	対象年齢
赤切符制度	14歳以上
青切符制度	16歳以上
運転者講習の受講命令	14歳以上
指導警告	年齢制限なし

青切符対象違反行為の例と反則金額

違反行為	反則金
携帯電話の使用等(保持)	12,000円
信号無視	6,000円
車道の右側通行	6,000円
一時不停止	5,000円
歩道徐行等義務違反	3,000円
並進禁止違反	3,000円
イヤホンの使用	5,000円

「青切符(交通反則通告制度)」が導入されました。これまで、飲酒運転など特に悪質・危険性の高い違反に対する「赤切符(刑事手続き)」、悪質・危険性が高い違反に対する「指導警告」の二制度は運用されてきましたが、これに加えて導入されたものです。

自転車も車の仲間であり、今後取り締まりも強化されます。自分のため、周囲の人のため、今まで以上にルールを守り、安全に努めていただくようお願いします。
(表上) 取り締まり制度全体像
(表中) 対象年齢
(表下) 違反例と反則金額



草津市町内学習懇談会推進者研修講座(第1・第2講座)が7月4日、草津クレアホールで開催され、写真、人権推進委員・各町内会長をはじめ多くの方が参加しました。

今年度は町内学習懇談会開始後50年の節目の年でもあり、「町懇のこれまで・今・これから」をテーマに記念事業として開催されました。
朗読劇や講演が行われ、学び続ける事が大事なのだと思えてくる機会になりました。
誰もが故郷や、住む地域を堂々と名乗れる事が大切なのだと思える研修講座でした。

私たちのまちを美しく

地域の環境美化を図る「一斉清掃」が各町内で行われ、多くの皆さんの手でまちが美しくなりました。協力いただいた方々、ありがとうございました。



● 予備日に無事終了

清掃作業に参加する皆さん



かがやきの丘町内会(小島貞由美会長)は7月5日、町内一斉清掃を実施しました

美しく整えられた公園



250世帯、280人が参加し、南・北の両公園、緑地帯、遊歩道を皆で分担して、草刈りや清掃に励みました。両公園に

● 自分たちで環境維持

は刈り取った雑草が積み上がり大きな草の山が築かれました。台風の影響による雨で予備日に振り替えての開催でしたが、無事終えることができました。一斉清掃に先駆けて6月14日、有志14人の「草刈り隊」の皆さんが、草刈り機での除草作業を実施しました。

コージীগーデン自治会(大嶽竜介会長)は6月21日、一斉清掃を実施し、子ども26人を含む128人が参加しました。前日まで雨が降り続いていましたが、朝には雨も上がり、時折太陽に照らされながら、暑さの中での活動となりました。

● 各町内判断で実施

若草地区「夏の清掃」が、若草地区環境美化委員会(森本篤人委員長)主導で7月12日に行われ、517戸が参加しました。この時期は熱中症リスクが高まります。その為今回は、当日及び事前草刈りの開始時間・作業内容等について、すべて各町内会の判断に委ねる形で実施しました。参加者の安全確保を優先して刈り込みが終わっていた枯れ草などを公園に運び込んだりと、汗ばみながら賑やかに作業にあたりました。清掃後は、児童公園や緑地なども見晴らし良くスッキリきれいになり、大人も子どもも安心して利用できる公園や住環境へと整えられました。

コオーディネーション能力アップ

草津市家庭教育サポート事業「親子でできる 動作コオーディネーション運動の理論と実

実践タイムを楽しむ親子



践」が6月27日、志津南まちづくりセンターで行われました。21人が参加しました。

立命館大学の上田憲嗣教授を招き、子ども期の運動の発達特性について知り、自分の体を思い通りに動かす能力である「動作コオーディネーション能力」を高める運動を実践しました。4歳から13、14歳までの体の使い方の経験や体験が成長にとっても重要であるといった話に、

保護者の方々は真剣な表情で耳を傾けていました。その後は親子で実践タイム。手押し相撲対決などを行いました。不安定な足場で自然と足首を使ってバランスを取ることが運動能力の成長によいとの説明を受け、何気ない運動の中の効果をj知r時間となりました。他にも家庭で簡単にできる遊びを通して運動をたくさん体験し、子どもたちは終始笑顔、大人も楽しみながら学びの多い時間となりました。

黙々と作業する参加者たち



お手玉作りました



先し無理のない作業を目指したものです。尚、事前草刈りにも計126戸の参加があり、順調な清掃作業に繋がりました。児童公園・緑道では成長した雑草が刈られ、藤棚や砂場にも手が入れました。一層気持ち良く使っていただけと思ひます。地域の環境を守る活動は住民一人一人の参加が大切です。10月予定の清掃にも協力をお願いします。

志津南アンサンブルパワー(藤原忍代表)は、このほどお手玉25個を完成させました。写真。志津南小学校の昔遊びなどで

使っていたお手玉が劣化してきたことを知ったため、新調しようとして計画したものです。四枚の布を中表に二枚ずつ縫い合わせ、さらに二組を縫い合わせて作ります。昔からは小豆や数珠玉などを入れて作られていましたが、虫がつくことを懸念し手芸用のペレットを入れました。町内で活動されているグループなどには貸し出しますので、希望される場合は志津南まちづくりセンターまでお問い合わせください。



今月の

志津南文庫



たのしすぎる科学の世界 金子丈夫 朝日新聞出版



人間とバナナの遺伝子は50%同じって知っていますか?この本は色々な身の回りのことを科学で説明してくれます。夏休みの自由研究にいかがですか?

につぼんのクマ 山崎晃司 KANZEN
うめじいのたんじょうび かがくいひろし 講談社
学校に行かない僕の学校 尾崎英子 ポプラ社
3000年の叡智を学べる戦略図鑑 鈴木博毅 かんき図書
おそろのおそろ育休 西靖 ミシマ社
他

教室から飛び出して

志津南小学校(丹羽浩之校長)では、多くの方々のご協力をいただき、多彩な課外活動に取り組みました。

◆ なつがやってきた

一年生児童が6月11日、生活科「なつがやってきた」の学習の一環として、自然に詳しい講師にきていただき、地域にある「若草中央児童公園」の生き物を観察しました。



ルーペで観察する一年生

一人に一つずつ観察用のルーペを貸していただき、地面の様子を観察したり、木の葉や草花の虫を観察したりしました。大きく拡大された生き物の様子に、児童たちは歓声を上げていました。

耳を澄ませて自然の音を感じたたり、呪文を唱えて葉の匂いを感じ取ったり、自然の物を使ってじゅんけんをしたりといったネイチャーゲームを楽しみながら、自然の面白さを実感することができました。

児童に興味を持たせる

ような講師の声かけのもと、五感を使って、夏の自然を感じる良い学習の場となりました。

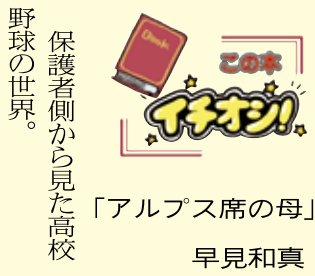
◆ エアコン製作見学



ダイキン工業の話聞く三年生

三年生児童は6月15日、社会科「工場ではたらく人びとの仕事」の学習でダイキン工業滋賀製作所へ見学に行きました。

ダイキン工業の門をくぐると、工場内のあちこちで仕事を



「アルプス席の母」 早見和真



会の様子に戸惑う。役員になってしまいい、シビアなお金の問題に悩むが、食事を共にする友もでき、少しずつ、保護者会も監督も変わっていく。

息子の一言。「よっしゃ、一

丁、おかんを甲子園のアルプス席に連れてってやるか」

母親への感謝の気持ちが湧いてくる本です。(読書談義)

保護者側から見た高校野球の世界。
母子家庭の一人息子
は、亡き父が買ってくれたグローブを手に、特待生として大阪の高校に入学。母親も神奈川から引越すが、保護者

ていたり、エアコンが順番に移動していたり、またすぐそばにエアコンに使う部品類が並んでいたりと、目を引くものばかり

◆ ダイハツ体験授業

五年生は6月22・23の両日、社会科「工業生産とわたしたちのくらし」の学習でダイハツ工業株式会社の方々に来校いただき、自動車製造についての体験授業をしました。

会場となった体育館に入ると、「溶接工程・プレス工程」「組み立て工程」「塗装工程」「流れ作業体験」の四つのコーナーが設けられていました。各コーナー



体育館に設けられた体験コーナー

でした。
多くの方のご協力で、充実した見学になりました。ありがとうございました。

には担当の方々がおられ、パネルを用いて説明の後、アルミを

プレスしたり、電動ドライバーを使って実物のタイヤのねじを止めたり、噴霧器を使って塗装体験をしたりしました。
また、ブロックでできた自動車部品を順番に持ってきて、協力して自動車に取り付けて完成させる「流れ作業」の体験もしました。

子どもたちは各コーナーを、グループのメンバーとローテーションで回りながら、普段できない体験活動に目を輝かせて取り組んでいました。ここで学んだことや体験を通して感じたことを、今後の学習に生かしてほしいと思います。

ダイハツ工業株式会社の方々、ありがとうございました。

年齢らしさが織りなすハーモニー



緑波くるみこども園(服部登志夫園長)は6月27日、音楽会を開催しました。写真。

同園の特徴でもある年少・年中・年長と一緒に過ごす異年齢クラス、計5組がそれぞれに選んだ曲で、合奏と歌を披露しました。一つの曲を奏でる中に、年齢に合わせた楽器選びや発表が工夫され、小さな手で一生懸命にリズムをとる姿から、メロディーをしっかりと奏でる頼もしさまで、それぞれの「年齢らしさ」が織りなすハーモニーが響き渡りました。

4月に新しい環境での生活がスタートしたばかりの子どもたち。新生活が始まり、まだ数カ月しかたっていない。しかし、ステージ上で見せるのびのびとした表情からは普段の生活が安心できる居場所になっていることが感じられました。

大勢の観客(保護者)を前にして、胸を張って誇らしそうなお子もいれば、緊張してしまいうるような子どもたちもいた。あんなにまじめな姿が、愛らしく見えている者の心を和ませてくれました。

子どもたちの健やかな成長と、園での温かい日常が伝わる音楽会となりました。

今日からできる認知症予防



講師の話に聞き入る学級生

志津南まちづくりセンターや
すらぎ学級は、6月24日、近江
草津徳洲会病院から作業療法士
の先生を招き、健康講座「今日
からできる認知症予防」を開催

しました。一般公開講座として
開催され、学級生20人に加え
地域の方11人も受講しました。

「住み慣れた地域でできるだ
け長く生活する」ため、まず認
知症について知ることから講座
は始まりました。発症を遅らせ
るには適度な運動やテレビ・新
聞の視聴、編み物や塗り絵など
の作業が効果的であると聞き、
皆真剣に聞き入っていました。

頭を使う認知課題と運動を組
み合わせた「コグニサイズ」を
教えていただき、皆で取り組み

ました。
介護者の視点やケアのポイン
トの話もあり、有意義な時間で
した。

子ども夏まつり

青少年育成委員会(佐藤恵子
委員長)は、子ども事業第二弾
として「子ども夏祭り」を、次
の要領で開催します。

▽日時 8月8日(土)

10時~12時

▽会場 志津南まちづくりセン
ター会議室ほか

▽内容 遊びコーナー(射的、
ヨーヨーつり、ボールゲーム)
オリジナルうちわ作成
ポップコーンなど

小学生だけでなく、全ての志
津南っ子が対象で、無料で楽し
めます。ぜひ、遊びに来てくだ
さい。詳しくはHPをご覧ください。

頭も体もスッキリ



かやきの丘地域サロン「な
ごみ会」(浅野謙一代表)は6月
18日町内会館「きらり」で、理
学療法士神前裕子さんを講師に
筋トレなどを行いました。写真
神前さんには毎年お世話にな
っており、今年も国名やことわ
ぎを思い出す頭の体操や、血圧
を測りながら風船やゴムバンド
を使って筋トレを行いました。
終始笑顔で楽しく健康づくり
ができたひとときでした。

幕末の大庄屋訪ね



半夏生が美しい庭園

地域サロン「若草一味クラブ」
(岡茂樹会長)は6月19日、守
山市指定文化財の大庄屋諏訪家
屋敷を16人で訪れました。

入母屋造り・かやぶき屋根の
大型農家諏訪家は江戸後期の建
造物で、淀藩の近江国内領で「大
庄屋」をつとめ、代々農民の指
導者となっていました。

茶室をはじめ枯山水式庭園や
池泉回遊式庭園を楽しむことが
でき、庭園を埋め尽くすように
生える半夏生が見頃を迎えてい

野崎小唄に声あわせ
—ある女性の生き方—



一緒に働いていた同郷の友達
からの手紙に、こんな和歌が詠
まれていました。「野崎小唄に
声あわせ 桜並木のあの屋台舟」
(海図大崎)。年若く、堅田の
紡績工場で働いていた頃の、花
やいでいた青春の思いが語られ
ています。

彼女は退職後結婚し、4人の
子どもをもうけました。夫は琵琶
湖砂利舟に乗って働いていま
したが、身体をこわし若くして
亡くなってしまいました。小さ
い乳飲み子を抱えた彼女は砂利
舟に一人で乗り、琵琶湖を吹き
荒れる嵐や、戦時下の生活苦と
闘いながら、4人の子どもの立
派に育て上げました。

(ぴよんた・秋山)

8月カレンダー

ふれあいハウス「絆」の8月
予定表は下記のとおりです。急
な変更の場合もあります。
尚、8月7日~16日は夏休み
で休館します。

	実施日	時間
植物談義	8/5(水)	10:30~11:30
いきいきクラブ	8/6・20(木)	14:00~15:00
手話サークル	8/24(月)	10:30~11:30
『絆』ぼこぼこ	8/4(火)	10:30~11:30
家庭菜園談義	8/17(月)	13:00~14:00
音楽を聴く集い	8/18(火)	10:30~11:30
みんなで歌いましょう	8/18(火)	13:30~14:30
読書談義	8/22(土)	13:00~14:00
ちょこっとランチ	8/23(日)	11:00~13:00 ※無くなり次第終了

パソコンの駅

▽8月27日(木)・9月25日(金)
13時~16時